

事務事業名		臨時福祉給付金給付事業			会計	一般会計		事業種別	政策	開始	25	終了	26
H27担当課等名	福祉課		H27係等名	厚生係		H26係等名		地域福祉係					
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり										
	施策	36	生活困難者の自立及び支援										
目的	対象(誰・何を)	給付対象者						対象指標	指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	臨時福祉給付金を支給する							給付対象者		15536		
	向上させたい上位施策の成果指標	生活困難に関する相談者のうち、相談によって状況が改善された人の割合											
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)				
	成果指標	給付者数			20000	15536	15536	0					
	定性目標												
事業概要	<p>平成26年4月から消費税率が8%へ引き上げられたため、所得の低い方々への負担の影響に鑑み、暫定的・臨時的な措置として、臨時福祉給付金を支給する。</p> <p>1 対象者 平成26年1月1日に飯田市に住民登録があり、平成26年度分市民税(均等割)が課税されていない者。但し扶養者が課税されている者、生活保護受給者等は除く。</p> <p>2 給付額 受給対象者1人につき10,000円、受給対象者の中で次に該当する者は5,000円を加算(高齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金、児童扶養手当、特別障害者手当等の受給者)</p>												
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標				
	<p>1 事業内容の周知 広報いいた、ホームページ等への掲載</p> <p>2 臨時福祉給付金の支給</p>				<p>1 情報掲載数</p> <p>2 (1)支給人数 (2)うち加算対象人数</p>				<p>1 1回</p> <p>2 (1)15,536人 (2) 9,904人</p>				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		189	432,325	230,212	152,921	(国)臨時福祉給付金給付事業費補助金 (10/10)204,880千円 (国)臨時福祉給付金給付事務費補助金 (10/10)25,332千円							
国庫支出金		188	432,325	230,212	152,921								
県支出金													
起債													
その他													
一般財源		1	0	0									
人件費計(千円)②		358		3,977									
正規職員所要時間		100		1,112									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		547	432,325	234,189	152,921								
事業内容・目標達成状況の振り返り	関係機関等の協力を得ながら、広報による周知及び給付金の対象となる可能性のある者に対する個別通知などを行った結果、対象者への給付金の支給を無事完了することができた。												
改革改善の考え方	①問題点	対象者からの申請漏れがないように、周知を的確に行う必要がある。											
	②改革提案	平成26年度と同様に、関係機関等に協力を依頼するとともに、広報による周知及び給付金の対象となる可能性のある者に対する個別通知を行う。											